



2012年 2月 17日 (金) 13:30~19:30 ホテルラフォーレ東京



2012年2月17日(金) ホテルラフォーレ東京において、「第7回SONAR研究会」が開催されました。全国各地から品質に携わる大変多くの皆さま(計60社・77名)にご参加頂き、大盛況のうちに終了致しました。

今回は、多くの企業様よりご講演頂いたことにより、毎回好評頂いている「グループ討議」の開催を一旦お休みし、講義中心の会とさせて頂きました。今回も様々な業種の方々にご参加頂き、業種を超えた意見交換の場として、大変活気溢れる会となりました。

ご参加、ご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

※各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

日 程	2012年2月17日(金) 13:30~18:00	SONAR研究会	18:10~19:30	懇親会
主 催	SONAR研究会幹事会		後 援	株式会社ワイ・ディ・シー

協 賛
(50音順)



第 一 部
13:40~



お客様の声

愚直 見たり 聞いたり 試したり ~世界最高のコンタクト・プローブはいかに開発されたか~

有限会社 清田製作所
代表取締役社長 清田 茂男氏

▶世界最高のコンタクト・プローブを開発するに至った経緯や考えなどをご講演頂きました。

- ✍ 日本の製造業の強さの原点を聞かせて頂いた。人柄の良さが出ておられた。
- ✍ サンプルまで添えられた資料に感銘を受けました。
- ✍ 努力の積重ねが日常になっておられる。人生の先輩の教訓が参考になった。

第 二 部
13:55~



お客様の声

横河電機の品質管理の取り組み

横河マニュファクチャリング株式会社
取締役 生産技術本部長 真鍋 嘉利氏

▶横河電機の品質管理の取り組みを交え、実際にSONARを活用頂いている事例をご講演頂きました。

- ✍ 結果系と要因系データをSONARで結合し、解析する事の有用性が理解できた。
- ✍ 成功例に加えて導入への苦労話、失敗談などの深い話も聞いてみたい。
- ✍ SONARの事例として非常に分かりやすかった。さらに深い内容を聞いてみたい。
- ✍ シンプルだが説得力のある解析で、とても参考になった。



2012年2月17日(金) 13:30~19:30 ホテルラフォーレ東京

第三部
15:50~



お客様の声

どの変数が重要なのか？統計的手法を改善に活かすための変数選択

京都大学 大学院情報学研究所 システム科学専攻
加納 学 氏 (株式会社ワイ・ディ・シー 技術顧問)

▶前回の回帰モデルを構築する上での実践的な手法のお話から、今回はモデル構築の際に必要な正しい変数選択の方法について、線形回帰モデルを構築するときに活用できる道具の紹介を交えお話をしました。

- ✍ 過去の分析で解が得られなかった問題に対して、効果がある可能性を感じた。
- ✍ 少し高度な話のため難しかったが、とても参考になり、勉強不足を痛感した。
- ✍ 非常に参考になる話で、もっと長い講義を聞きたい。次回以降も聴講したい。
- ✍ 品質解析の統計解析を行う際の心構えとして参考になる。復習したい。

第四部
17:15~



お客様の声

YDC SONAR® YDC SONAR®新バージョンのご紹介

株式会社ワイ・ディ・シー 製造ソリューション事業本部
内藤 孝雄

▶大容量メモリ搭載PCによる、大量データ解析を実現した64Bit対応のYDC SONAR® 新バージョンを、デモを交えてご紹介しました。

- ✍ 現在の情報量の増大を改めて認識し、強力なエンジンが必須である事を実感した。
- ✍ 32bitと64bitの差、HDDとSSDの差が定量的に示されており参考になった。
- ✍ アプリ系の追加機能や、開発ロードマップをOption製品含めて紹介して欲しい。

懇親会
18:10~



お客様の声

多くの方が参加された懇親会では、同業種、他業種間での意見交換の場として大いに賑わいました。

- ✍ 普段交流の持てない同業種、異業種の方と情報交換が出来、非常に有意義でした。
- ✍ 講師の方へも直接質問・相談できる場で、毎回楽しみにしている。

▶ ご参加・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。◀

製造業の方々を中心に品質向上、品質解析など様々な情報を提供するSONAR研究会は、今後も製造現場に役に立つようなテーマを取り上げ、すぐに活用・応用できるコンテンツを会員の皆様にご提供してまいります。